

学校教育活動評価について

2学期末に、保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの結果についてお知らせします。

このアンケートは、学校運営や教育活動を改善するための貴重な参考となります。皆様の声を反映し、よりよい学校づくりを目指していきたくと考えています。

今年度のアンケートには、全体で約60%の保護者様がご回答くださいました。(昨年度は69%)。

アンケート結果の中で、96%以上の保護者様が「お子さんは、楽しく学校生活を送っていると思う」の質問に肯定的に回答されました。この結果は、学校の教育環境や児童同士の交流が良好であることを示しており、私たち職員一同、非常に嬉しく感じています。学校が子どもたちにとって楽しい場所であることを保護者の皆様にも認めていただけたことは、職員にとって非常に大きな励みになります。今後、子どもたちの学校生活の楽しさをより一層深めるために、あたたかく安心して学べる雰囲気づくりとともに、学習支援や個別対応の強化を検討していきます。

また、98%以上の保護者様が「お子さんは、学校や社会生活のきまりをきちんと守って生活している」の質問に肯定的に回答されました。この結果は、お子さんたちが学校内外でのルールやマナーをしっかり守っていることを示しており、私たち職員としても非常に嬉しく思います。学校と家庭が協力し、お子さんたちにとって良い模範となるような環境が整っていることを感じています。

一方で、「お子さんは、家庭や地域の方に気持ちのよいあいさつができる」との質問について、67%の保護者様が肯定的な回答をされました。これはやや低い結果であり、私たちとしても、お子さんたちの社会性やコミュニケーション能力の向上にさらに力を入れる必要があると感じています。そこで、以下の3つの取組を推進していきます。

①あいさつの重要性を再認識する

・学校全体であいさつの大切さを再確認し、朝の会や授業の中で積極的に取り上げていきます。教職員一同が模範となり、あいさつの場を大切にしていきます。

②地域や家庭との連携：地域の方々との交流を促進する

・登下校において見守ってくださっているスクールガードや地域、保護者の方へ進んであいさつができるよう、子どもたちに働きかけていきます。

③「あいさつ週間」の実施

・定期的に「あいさつ週間」を実施し、子どもたちが自然にあいさつを交せる環境をつくっていきます。

あいさつは人間関係の基礎となる大切なコミュニケーション手段です。今後、家庭での指導や学校での取り組みを通じて、子どもたちが気持ちの良いあいさつを日常的に行えるよう、保護者の皆様にもご協力をお願いします。

その他、改善点等についてもご意見をいただきました。「敬語の使い方」や「自転車の乗り方」、「AED設置場所の周知」等に関するご指摘も真摯に受け止め、より一層改善に取り組んでいきます。保護者の皆様のご意見を基に、今後も教育内容や学校運営に反映させていきますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

今後も保護者の皆様と連携しながら、子どもたちの成長を支え合う学校づくりを進めていきます。引き続き、あたたかいご理解とご協力を賜りますよう、お願いします。

